

関東

関東の景況は、個人消費、輸出が持ち直すなど、回復。

個人消費は、大型小売店販売が伸び悩んだものの、ドラッグストア販売やホームセンター販売が増加し、乗用車販売も増加するなど、持ち直し。住宅建築は、持家、貸家、分譲住宅いずれも増加するなど、足許増加。設備投資は、製造業を中心に投資を積み増す動きがみられるなど、持ち直し。公共工事は、独立行政法人等、市町村が減少したものの、国、都県が増加するなど、足許増加。輸出は、鉄鋼、一般機械、輸送用機器が増加するなど、持ち直し。

生産活動は、非鉄金属、電気機械、情報通信機械が減少したものの、食料品、一般機械、輸送機械が増加するなど、緩やかな持ち直し。観光は、レジャー施設の入込数が増加し、宿泊施設の客室稼働率が高水準を維持するなど、緩やかな持ち直しの動き。雇用は、有効求人倍率が高水準で推移するなど、回復。

先行きは、回復の動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸出	生産活動	観光	雇用情勢
								